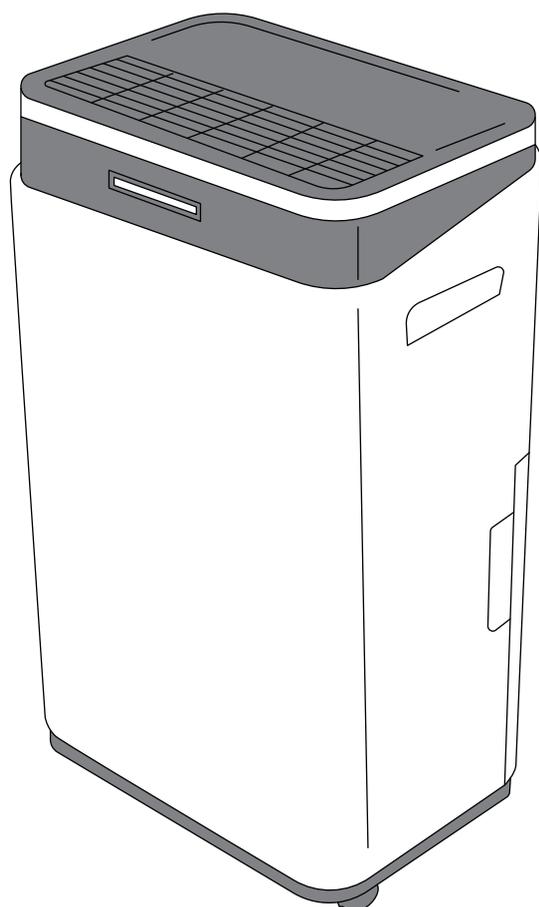


取扱説明書

コンプレッサー式 除湿機

LS-QJ01A

Ver.5



 Lysin

目次

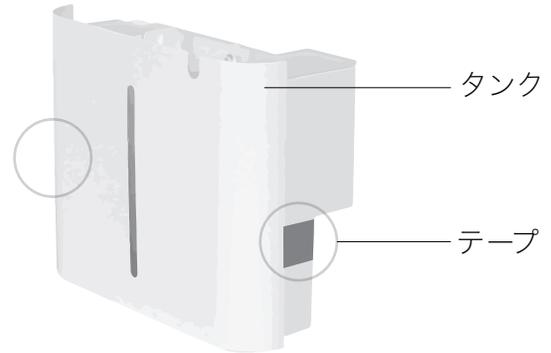
安全上でのご注意	2	タンクの取り外し後の 再稼働について	9
警告/セット内容	3	こんなことが起きたら	10-11
各部名称/設置について	4	活性炭フィルターの取り付け方法	11
パネルについて	5-6	自動霜取りモード/スペック	裏表紙
3色湿度ライト/排水方法	7		
お手入れ方法	8-9		

ご使用になる前に

このたびは、ご購入いただきありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、この説明書をよく読んでからご使用ください。

保護テープについて

汚れ防止の為、タンクの両端をテープで保護しております。
外してご使用いただいても機能的には問題ございません。



安全上での注意

- ・安全のために正しい電源、電圧で使用をしてください。
- ・本製品は、お客様の安全のために、適用される規格(PSE)に適合しています。(低電圧、電磁両立性、環境保護...に準拠しています。)
- ・子供が本製品で遊ばないように監督してください。
- ・本製品は、8歳未満の子供、関連する経験や知識のない人、身体的、感覚的、精神的障がいのある人が使用することを意図したものではありません。
- ・電源コードが損傷している場合は、本製品を使用しないでください。
- ・お子様は、監督者なしで本製品の清掃やお手入れを行わないでください。
- ・本製品は屋内用として設計されております。産業用としては使用しないでください。
- ・直射日光が当たる場所、高温多湿な場所や屋外には保管、放置しないでください。製品の劣化、破損の原因となる恐れがあります。
- ・ほこりの多い場所、極端に湿気が多い場所、火災の危険がある場所では使用しないでください。
- ・使用する前に、必ず電源プラグと電源コードが良好であることを確認してください。
- ・異物(針など)を差し込まないでください。
- ・電源コードやデバイスを引っ張ったりしないでください。
- ・ご使用前に電源コードを適切な長さに伸ばしてください。
- ・本製品を改造などしないでください。むやみに改造したりすると、不具合の原因となる恐れがあります。
- ・お客様のお取り扱い不注意、改造等により不具合が生じた場合、お客様責任となります。
- ・長期間使用しなかった場合は、製品に異常がないかよく確認してください。
- ・本製品の所有者は、使用前に全ての使用者が全ての警告及び注意をよく理解していることを確認する責任があります。
- ・当製品をご使用上発生した故意又は過失による損失及び損害に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご承知おきください。
- ・この説明書を紛失しないよう保管してください。

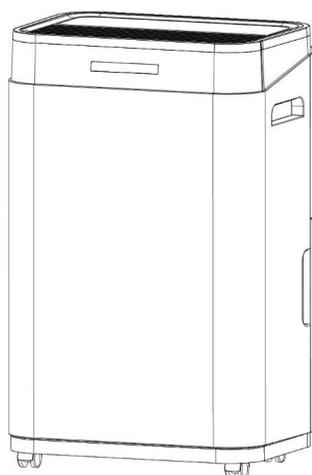
警告

- ・吸気口や排気口をふさがないでください。
- ・濡れた手で器具に触れないでください。
- ・製品内に液体が入らないようにしてください。
- ・本製品を湿度の高い場所で使用しないでください。
- ・本製品を熱源の近くに置かないでください。
- ・本製品の上に物を置いたり、異物を入れたりしないでください。
- ・本製品の近くに燃えやすいものを置かないでください(カーテン、エアゾール、有機溶剤など)。
- ・本製品は安定した場所に置き、傾けたりして使用しないでください。
- ・本製品を長時間使用しないときは電源を切り、電源プラグを抜いてください。
- ・移動するときは、電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
- ・お手入れしたりするときは、電源プラグを抜いてください。

セット内容

商品が届きましたら、不備がないか必ず確認してください。

A ※湿度ライトに保護フィルムが貼ってあります。
剥がしてご使用ください。



本体

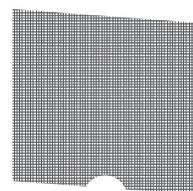
B



排水ホース

C

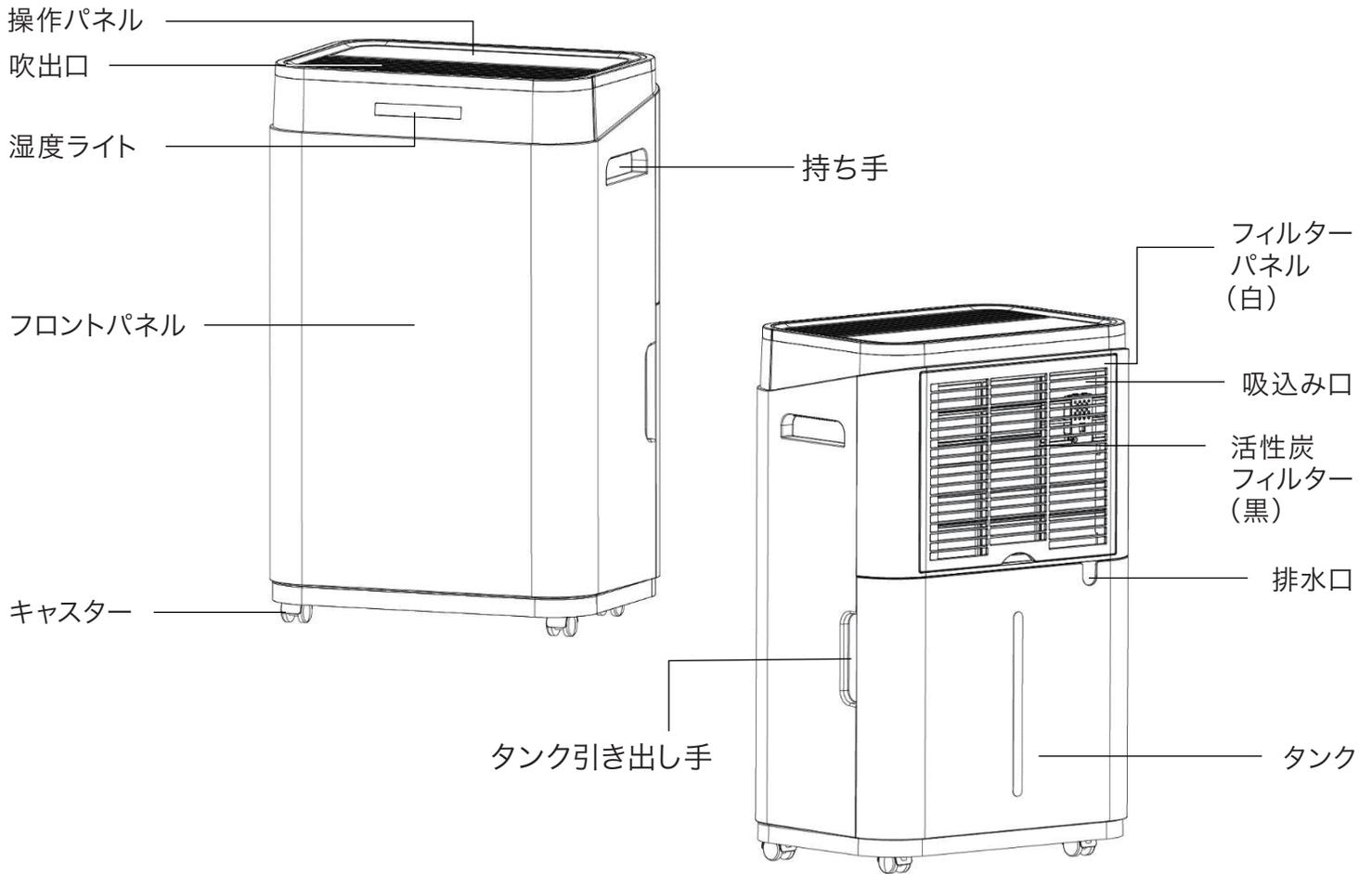
※活性炭フィルターの取り付け方法→11ページの「活性炭フィルターの取り付け方法」を参照。



活性炭フィルター

※必ず活性炭フィルターの取り付け後に本製品をご使用ください。

各部名称



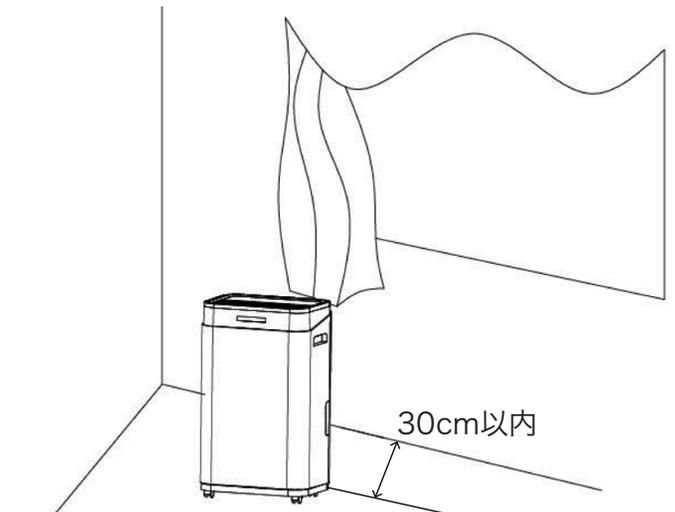
設置について

設置して良い場所

室内で周囲に最低30cmのスペースがあり、本製品が安定する平らな場所

設置してはいけない場所

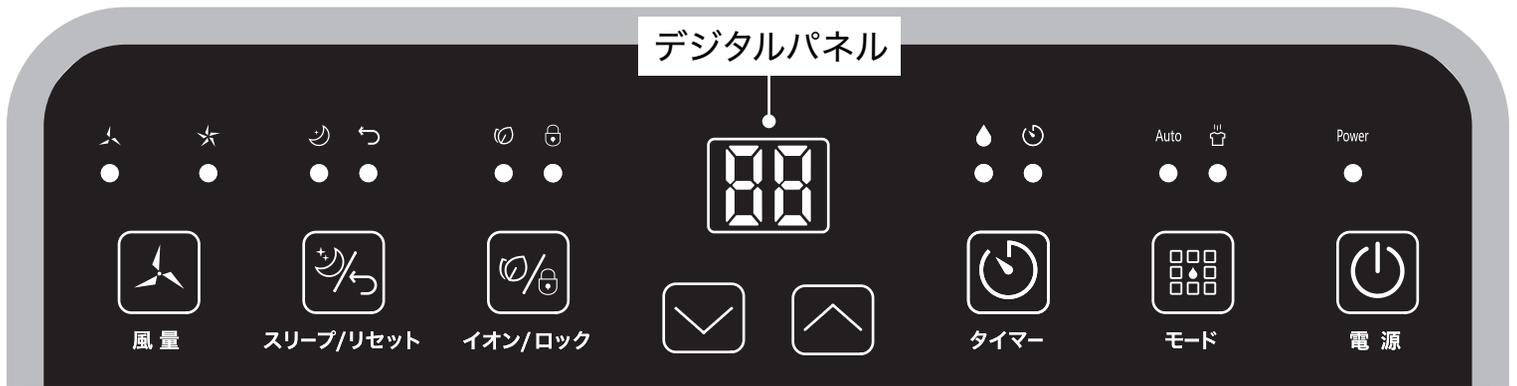
- ・周囲に30cm以上のスペースがない
- ・屋外
- ・ラジエーター、暖房、ストーブ、その他熱を発生する製品の付近
- ・油や水がかかる場所
- ・直射日光が強い場所
- ・機械的振動または衝撃が与えられる場所
- ・ほこりが多い場所
- ・空気の循環が良くない場所
例：クローゼット、家具の付近、棚の付近、または障害物の近く等
- ・本製品が安定しない場所



▲設置してはいけない場所

パネルについて

ボタン式の操作と違い、タッチ式ですのでボタンの要領で操作しますと反応しづらい場合があります。

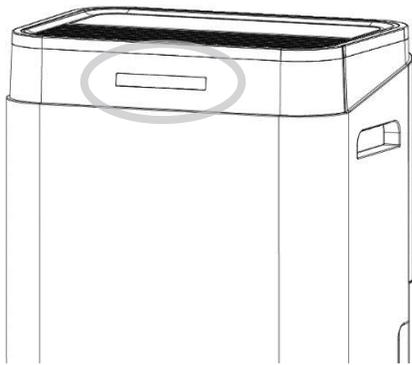


<p>Power</p> <p>●</p>  <p>電源</p>	<p>電源:電源のON/OFF Powerのライトは、電源ON/OFFに関わらず常に点灯</p> <p>電源がON: Powerのライトが点灯し音が鳴ります。デジタルパネルに湿度が表示されます。正面のライトが湿度を感知し湿度ライトが点灯します。→07ページの「3色湿度ライトについて」を参照。</p> <p>電源がOFF: デジタルパネルのみが消灯します。Powerのライトは、電源ON/OFFに関わらず電源コンセントが差し込んである限り点灯します。</p>
<p>Auto ㊦</p> <p>● ●</p>  <p>モード</p>	<p>モード:Autoモード/ドライ(連続乾燥)モード</p> <p>Autoモード: 設定した湿度になるように自動で稼働します。初期設定では50%になっており、☒ または ☑ を押し好みの湿度に変更できます。設定後は、自動で現在の湿度が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周囲の湿度が設定の湿度よりも+3%以上になると、コンプレッサーが始動し、ファンモーターは設定に従って動作します。 ・周囲の湿度が設定の湿度よりも-3%以上になると、コンプレッサーは停止し、ファンモーターは30秒間動作し続け停止します。 <p>㊦ モード: 湿度設定はできません。湿度に関係なく連続で除湿することが可能です。※ドライモードの時は、風量が強のみでの稼働となります。</p>
<p>♂ ♀</p> <p>● ●</p>  <p>風量</p>	<p>風量:風量を2段調節</p> <p>♂ モード: 風量が弱になると ♂ のライトが点灯します。(弱)</p> <p>♀ モード: 風量が強になると ♀ のライトが点灯します。(強)</p>

  <p>タイマー</p>	<p>タイマー：満水/タイマーの設定</p> <p>💧モード： タンク内の水が満水になったことを感知すると💧のライトが赤く点灯し、アラームが鳴ります。自動的に電源がOFFになり停止します。アラームの点灯後は、タンク内の水を排水してください。排水後、タンクを本体に戻しますと再稼働されます。 ※再稼働する際は、設定によっては再稼働しない場合があります。→09ページの「タンク取り外し後の再稼働について」を参照。</p> <p>🕒モード： タイマーの設定中は🕒のライトが点灯します。 (タイマー) ONタイマー： 電源がOFFの状態ですべてのボタンを押します。押すとデジタルパネル画面が点滅します。点滅している間に☒または☑で時間を設定します。設定するとタイマーが点灯し、デジタルパネルに時間が表示されます。 OFFタイマー： 電源がONの状態ですべてのボタンを押します。押すとデジタルパネル画面が点滅します。点滅している間に☒または☑で時間を設定します。 キャンセル： タイマーが設定された状態でタイマーボタンを押します。デジタル画面に残り時間が点滅します。デジタル画面が点滅している間に☒または☑で時間を「00」に戻し、タイマーボタンを押します。</p>
 	<p>デジタルパネル・ボタン：湿度・タイマーの表示</p> <p>デジタルパネルには、湿度・タイマーが表示されます。また、設定する際はデジタルパネルの下のボタンで設定します。</p>
  <p>イオン/ロック</p>	<p>イオン/ロック：マイナスイオン/チャイルドロックの切替</p> <p>💧モード： マイナスイオン機能がオンになると💧のライトが点灯します。 (マイナスイオン)</p> <p>🔒モード： 3秒長押しするとロックがオンになり🔒のライトが点灯し、全ての操作ができなくなります。解除する場合は、再度3秒長押しするとライトが消灯しロックが解除されます。 (チャイルドロック)</p>
  <p>スリープ/リセット</p>	<p>スリープ/リセット：スリープモード/フィルターのお掃除お知らせモード</p> <p>🌙モード： スリープモードがオンになると🌙のライトが点灯します。風量が自動で弱に切り替わり、10秒間ボタンの操作をしないとデジタルパネルが消灯します。 (スリープ) ※Powerのライトは消灯しません。 スリープモードになるとモード・風量の設定はできません。スリープモードを解除するには、再度スリープ/ロックボタンを押してください。</p> <p>🔄モード： フィルターの掃除が必要な時に🔄のライトが点灯しアラームが鳴ります。本体が約600時間稼働すると🔄のライトが点灯します。 (フィルターリセット) ※使用頻度・環境によりフィルターの汚れ具合は変わります。目安としてご参考ください。 フィルターの掃除後、再稼働するにはスリープ/リセットボタンを3秒間押し続けるとフィルター時間が0にリセットされ稼働が始まります。</p>

3色湿度ライト

電源をONにすると室内の湿度状態をAIが感知し、状態に合わせてライトとが点灯します。



ライトの色	湿度状態
赤	65%以上
緑	45%~65%
青	45%未満

排水方法

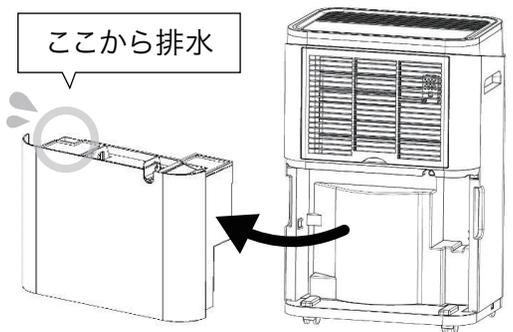
タンクでの排水方法

排水方法1: タンクの角にある排水穴で排水。ふたの隙間から水が漏れる場合は排水方法2を試してください。

排水方法2: 取っ手とふたを取って排水。→08ページの「タンクのお手入れ方法の取っ手の取り外し方」を参照。

すぐにタンクを取り出しますと、排水途中の水が漏れてしまう場合があります。電源をOFFにし、数分間置いてからタンクを取り出してください。

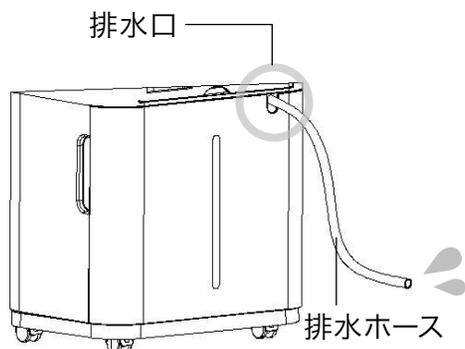
排水後は、タンクの外側を拭き取り本体に戻してください。タンクを戻しても正常に稼働しない場合→09ページの「タンク取り外し後の再稼働について」を参照。



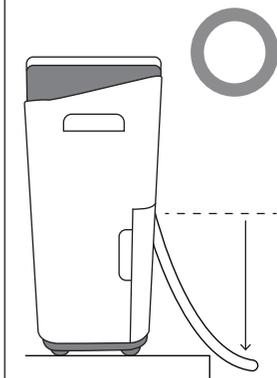
ホースでの排水

本体の裏側に排水口がついており、そこに排水ホースを差し込むと連続排水ができます。連続排水する際は、お風呂場の排水場などに設置してください。

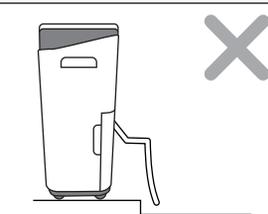
排水ホースが排水口にしっかり差し込んであるか確認してください。正常に連続排水ができずタンクに水が溜まります。



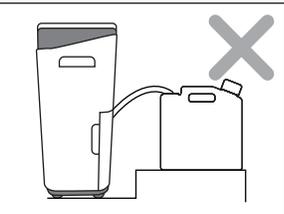
排水ホースの引き方



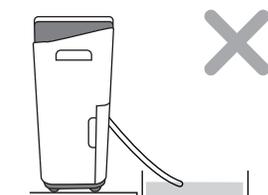
ホースの先が排水口よりも下になる



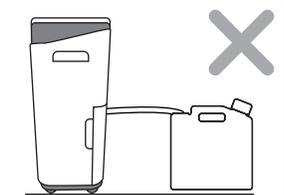
ホースが曲がっている



ホースの先が排水口よりも上になっている



ホースの先が水に浸かっている



ホースの先が排水口と変わらない高さ

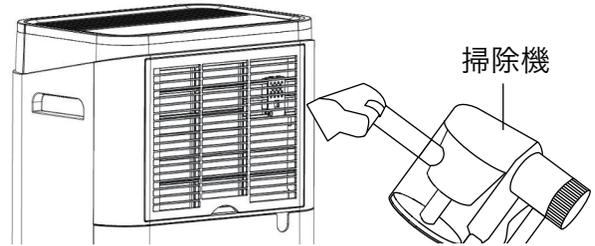
お手入れ方法



アレルギーや喘息がある場合は、使用済みのフィルターに触れないでください。フィルターを交換するときは手袋を着用するか、交換後は手を洗ってください。
使用済みフィルターは密閉袋に入れ、汚染物質の拡散を防ぐために廃棄してください。

掃除機でのお手入れ方法

吸込み口を掃除機で掃除します。この時に電源はOFFにした状態でお手入れをしてください。

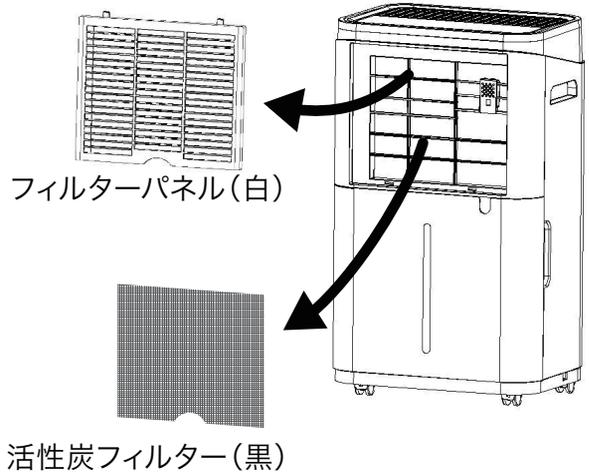


フィルターのお手入れ方法

定期的にフィルターのお手入れをすると効果的にご使用できます。フィルターの**使用期限は半年間**が目安です。
※毎日(1日 約8時間)使用し、2週間に1度お手入れをした場合です。使用環境によって交換時が異なりますので目安としてご参考ください。

フィルターパネル：掃除機または丸洗いができます。パネルについているフィルターを破かないようにお手入れをしてください。

活性炭フィルター：丸洗い不可。掃除機で吸い込まないように優しくお手入れしてください。



お手入れ時の注意

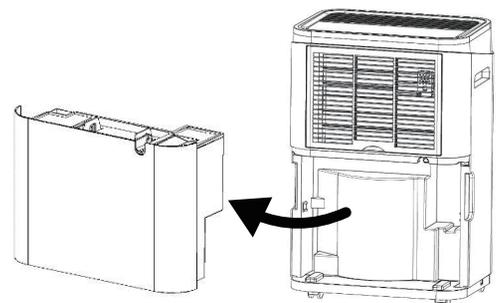
- ・フィルターを取り付けずに製品を稼働させないでください。
- ・お手入れ後は、水気をしっかり切り完全に乾かした後に取り付けてください。

タンクのお手入れ方法

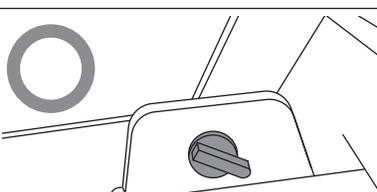
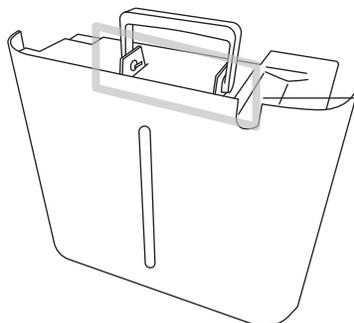
タンクの中の水を放置したり、水気のある状態で放置しますとタンク内部にヌメリが発生し、臭いの元となることがありますのでタンクも定期的にお手入れをしてください。

お手入れ手順

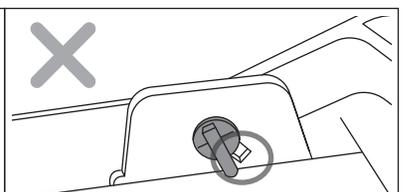
1. 取っ手を取り外す。→下部の「取っ手の外し方」参照。
2. ふたを取り外し内部を洗う。



取っ手の外し方



持ち手の突起のあるパーツとふたのパーツが合うように取り外す



持ち手の突起のあるパーツとふたのパーツが合っていない

本体内部のお手入れ方法

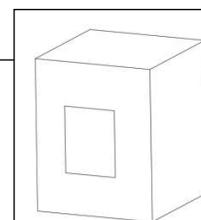
本体は、風通しの良い場所で、内部の水分を乾燥させます。

タンク内の部品について

タンク内には水位を感知する部品があります。この部品はお手入れをする際に取り外したり、破棄したりしないでください。水位を感知できなくなると満水が感知できず水が漏れます。



取っ手とふたを
取り外したタンク



タンク
マグネット



プラスチック
リベット

タンク取り外し後の再稼働について

タンクを外す際にどのモードだったか、満水のライトが点灯していたかによって再稼働時の状況が異なります。

満水ライトが点灯していない状態でタンクを取り出した場合

《ドライ(連続乾燥)モードの状態ですべての部品を取り外した状態》

タンクを戻し、正常に取り付けられている事を除湿機が認識し、再度稼働し始めます。

湿度設定に関係なく風量を強のみで除湿を行う為、タンクを再度取り付け後何かを設定する必要がない為すぐに継続稼働をします。

《Autoモードの状態ですべての部品を取り外した状態》

タンクを戻し、正常に取り付けられている事を除湿機が認識した後、再稼働はせず、モード選択後に再稼働し始めます。

Autoモードの場合は湿度を手動で再設定を行う可能性やAutoモードからドライ(連続乾燥)モードへの切り替えを行う可能性など再度タンクを取り付け後に何か使用変更する必要があるため、すぐに継続稼働しない仕様になっています。

満水ライトが点灯している状態でタンクを取り出した場合

《ドライ(連続乾燥)モードの状態ですべての部品を取り外した状態》

タンクを戻し、正常に取り付けられている事を除湿機が認識し、再度稼働し始めます。

《Autoモードの状態ですべての部品を取り外した状態》

タンクを戻し、正常に取り付けられている事を除湿機が認識した後、再度稼働し始めます。

こんなことが起きたら

問題	考えられる原因	解決方法
動作しない	・本体の電源が入っていない	・電源コードをコンセントに差し込む
	・タンク内が満水の状態になっている	・タンク内の水を排水する
	・室内の温度が作動できない温度である	・作動温度範囲は5～38℃なので作動不可な環境では使用しない
排水できない	・フィルターが汚れている	・お手入れをする
	・吸込み口と吹出口が塞がれている	・塞いでるものを取り除く
	・室内の湿度が20%以下	・正常
	・設定湿度が現在の湿度よりも高くなっている	・湿度設定を現在の湿度よりも低く設定する
	・排水口または排水ホースが詰まっている	・詰まっているものを取り除く
水漏れしている	・移動させた際に漏れた	・移動をする前にタンク内は空にする
	・排水ホースが曲がっていたり、よじれている	・排水ホースを真っ直ぐにする
騒音がする	・不安定な場所に設置	・本製品が安定する場所に設置
	・設定湿度よりも現在の湿度が高い	・正常。コンプレッサーの作動の際は騒音がする場合がある
カビ臭がする	・お手入れ不足	・フィルター、タンク、本体のお手入れする →08～9ページの「お手入れ方法」を参照
電源のライトが消えない	—	・本体自体の電源を切ることはできません。切りたい場合は、コンセントを抜いてください。
タンクとホース両方で除湿できますか？	—	・できません。どちらか片方だけの使用となります
夜にポタポタ音がします。正常ですか？	—	・正常です。コンプレッサー式の除湿機は、空気を冷やし水滴に変え貯水タンクに湿気が貯まる仕組みになります。

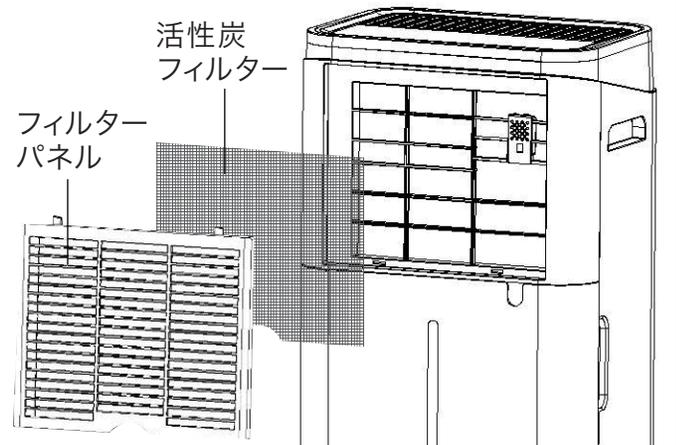
タンクを取り出すと排水口から水が漏れる	・電源OFFしすぐにタンクを取り出した	・すぐにタンクを取り出しますと、排水途中の水が漏れ出てしまいます。数分間置いてからタンクを取り出してください。	
タンクを排水後、セットしても稼働しない	・排水時のモード	・排水時のモードによっては再設定が必要なことがあります。→09ページの「タンク取り外し後の再稼働について」を参照。	
電源をOFFしたら除湿機が揺れました。正常ですか？	—	・正常です。電源をOFFしますとコンプレッサーが停止し、大きく揺れる場合があります。	
エラーコード	E2	・温度センサーの故障	・弊社までご連絡ください
	HI	・湿度が高い	・正常。湿度が90%以上になると表示される
	LO	・湿度が低い	・正常。湿度が20%以下になると表示される
	CL	・室温が5°C以下になっている	・正常。この状態になるとコンプレッサーとファンが停止
	CH	・室温が38°C以上になっている	・正常。この状態になるとコンプレッサーとファンが停止

活性炭フィルターの取り付け方法

活性炭フィルターは、本体の裏面にあるフィルターパネルに取り付けて使用します。必ず取り付けてからご使用ください。

取り付け時の注意

- ・活性炭フィルターには向きがあります。向きに注意して取り付けてください。
- ・フィルターパネルには活性炭フィルターを固定するツメがあります。ツメが外に出るように活性炭フィルターをつけてください。



自動霜取りモード

本製品には自動霜取りモードがございます。作動する使用環境によって動作が異なります。

作動する気温: 5~16°C 自動霜取りモード中は、Powerのライトが点滅します。

【5~10°Cの場合】

気温が5~10°Cの状態です30分以上稼働していると、ファンが作動し10分間の自動霜取りモードになります。作動中はPowerのランプが点滅します。

作動後は、自動霜取りモードが稼働する前の設定で再稼働します。

【11~16°Cの場合】

気温が11~16°Cの状態です45分以上稼働していると、ファンが作動し10分間の自動霜取りモードになります。作動中はPowerのランプが点滅します。

作動後は、自動霜取りモードが稼働する前の設定で再稼働します。

【16°C以上の場合】

自動霜取りモードは作動はしません。

スペック

型番	LS-QJ01A
電源電圧	100V 50/60Hz
定格除湿能力(27°C、RH60%)	11L/日(50Hz) 12.5L/日(60Hz)
定格除湿能力(30°C、RH80%)	20L/日(50Hz) 22L/日(60Hz)
定格消費電力(27°C、RH60%)	285W(50Hz) 330W(60Hz)
定格消費電力(30°C、RH80%)	340W(50Hz) 399W(60Hz)
定格運転電流(27°C、RH60%)	3.95A(50Hz) 3.86A(60Hz)
定格運転電流(30°C、RH80%)	4.3A(50Hz) 4.5A(60Hz)
最大消費電力/運転電流	520W/6.0A
動作音	42dB~65dB
排水タンク容量	6.5L
本体重量	14kg

 ライシン株式会社

〒327-0812 栃木県佐野市町谷町293-4 | TEL:0283-85-8377 FAX:0283-85-8378 E-Mail:support@lysin.jp

※ お手数ではございますが、部品が足りない場合や商品が破損していた場合は、商品受領後1週間以内にご連絡ください。